

# 第1・2学年 算数科学習活動案

日時：平成17年10月7日 第3校時  
 場所：高根小学校1・2年教室  
 授業者：三島 亜紀

## 1. 単元名

1年生 『3つのかずのけいさん』  
 2年生 『かけざん』

## 2. 単元について

1年生は、これまでに和が10以下の1位数と1位数の加法、10以下の数から1位数をひく減法、さらに10より大きい数や $10+6$  や $16-6$ などの計算について学習してきた。

本単元『3つのかずのけいさん』では、これらの理解をもとに具体場面から3つの数を1つの式に表し、その計算のしかたを理解させていく。これは、次単元以降の、和が11以上になる1位数と1位数の加法やその逆の減法の計算原理や方法の基礎となるので、理解の定着を図りたい。

乗法は、2年生ではじめて学習する演算であるとともに、基礎的な学習内容として欠くことのできない重要なものである。

2年生では、乗法の意味についての理解をはかり、乗法九九を構成したり、乗法九九について成り立つ性質に着目したりするなどして、乗法九九を身につけ、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできるようにすることをねらいとしている。

そこで、本単元では、まず乗法が用いられる具体的な場面を通して、乗法の意味を理解させていく。次に、2、5、3、4の段の順に九九を構成したり、その過程で乗法九九について成り立つ性質の一つである、乗数が1ふえれば積は被乗数分だけふえることに着目させていく。そして、2～5の段の九九を身につけ、これを適用して問題を解決することができるようにしていきたい。

## 3. 研究との関わりについて

### ①指導援助の在り方

1年生は、集中力を途切れさせないように、声かけや評価を大切にしながら、指導にあたる。

2年生は、一人であるため、多様な考え方ができるようないろいろなパターンヒントを与える工夫をし、一人学びをしている。本時でもいくつかの考え方を説明できるようヒントを与え、支援していく。

### ②学習活動の工夫

1年生は、輪番制で司会をしている。進め方が分かるように、フラッシュカードで示している。

2年生は、教師が相手になって声を出せる機会を多くつくることを意識して指導にあたる。

### ③学習集団の育成

1年生は、4月から「自分たちで学習を進められるように」ということを意識させながら指導してきた。交流する際には、学びの良さを価値づけたい。また、司会を中心に自分の考えと比べながら、同じところや違うところに気づきながら学び合えるようにしていく。

## 4. 本時のねらい

1年生 続いておこることがらを、3口の数の加減混合の式に表し、結果を求めることができる。

2年生 3のいくつ分の大きさを求めて、3の段の九九を構成することができる。

## 5. 本時の展開

	子どもの学習活動（1年生）	教師の指導	子どもの学習活動（2年生）
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題を読んで、分かっているところに赤線、分からないところに青線をひく。</li> <li>○式を考えて、発表する。</li> <li>○課題を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題の場面絵を提示する。</li> <li>○司会の支援をする。</li> <li>○課題づくりの助言（今までの学習を振り返りさせる）をし、板書する。</li> <li>○ひきざん言葉、たしざん言葉に着目させて、式をつくらせる。</li> <li>○課題づくりの助言（前時との違いを考えさせる）をし、板書する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題の場面絵を見て、今日は、3の段の九九の学習をすることに気づく。</li> <li>○課題を考える。</li> </ul>
ふかめる	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     たしざんやひきざんをのまざった、3つのかずのけいさんのしかたをかんがえよう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題を読んでノートに書く。</li> <li>○自分の力で解決に向けて取り組む。</li> <li>○自分のやり方を説明する練習をする。</li> <li>○司会を中心に全員で交流する。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・式は、<math>5-4+2</math>です。</li> <li>・答えは、3びきです。</li> <li>・やり方を説明します。</li> <li>・始めに犬が5ひきのっています。</li> <li>・まず、犬が4ひきおりました。</li> <li>・だから、<math>5-4</math>で1になります。</li> <li>・次に2ひきのったので、<math>1+2</math>で3になります。</li> <li>・だから、答えは3びきです。</li> </ul> </li> <li>○今日の学習で分かったことをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを持っていくかを見ながら、助言・援助する。</li> <li>○他のやり方も考えられるよう助言・援助する。</li> <li>○自分の考えと比べながら交流できているか聞きながら、大切な言葉を板書していく。</li> <li>○計算の処理の仕方を確認する。</li> <li>○まとめをして板書する。</li> <li>○説明を聞き、質問や感想をする。</li> <li>○まとめをして板書する。</li> <li>○カードの準備をする。</li> <li>○本時の評価をする。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     かける数が1ふえるところがいくつふえるかを考えて、3のだんの九九をつくろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題をノートに書いて読む。</li> <li>○自分の力で解決に向けて取り組む。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・一つのやり方ができたら、他のやり方にも挑戦する。</li> <li>図を書く</li> <li>マス目をつかう。</li> <li>3ずつたして計算する</li> </ul> </li> <li>○自分のやり方を説明する練習をする。</li> <li>○担任に自分のやり方を説明する。</li> <li>○今日の学習で分かったことをまとめる。</li> <li>○3の段の九九の学習をすることに気づく。</li> <li>○3の段のかけ算カードをつくる。</li> <li>○今日の感想を話す。 (わかったこと・がんばったこと)</li> </ul>
まとめる	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     たしざんとひきざんがまざった3つのかずのけいさんのときも、まえ（ひだり）からじゅんばんにけいさんする。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○練習問題をする。</li> <li>○今日の感想を話す。 (わかったこと・がんばったこと)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3の段の九九の学習をすることに気づく。</li> <li>○今日の感想を話す。 (わかったこと・がんばったこと)</li> </ul>	

